

可燃ごみ受け入れに 関する調印式



5月28日、身延町にある峡南衛生組合で「管理者 辻一幸(早川町長)」と南部町で関係者立会の中、可燃ごみ受け入れに関する協定の調印式が行われました。

4月より町内各地区で『資源とゴミの分け方出し方』説明会を実施しましたが、今まで固形燃料に出来るものとして収集していましたが可燃ごみを今後はプラスチック製容器包装・ミックス紙・ペットボトルを分類し、これらを利用サイクル業者に引き取ってもらい、残ったものを燃えるゴミとして峡南衛生組合へ委託し焼却処分して頂きます。焼却処分するものが増える焼却施設周辺の環境悪化や町財政の負担が大きくなってしまうので、是非ともリサイクル品と燃えるゴミの分別徹底にご協力頂きますようお願いいたします。

おめでとつ満百歳

5月15日、本郷区にお住まいの武井志げ子さんが満百歳を迎えられました。

同日、南部町や社会福祉協議会の関係者が武井さん宅を訪問し、記念品と花束が贈呈されました。

武井志げ子さんは明治45年5月15日、睦合村本郷に三人兄弟の長女として生まれ、昭和13年に結婚し7人の子供に恵まれました。

本当におめでとつございます。



赤十字奉仕団結団式



4月24日に、役場分庁舎防災対策室で「南部町赤十字奉仕団結団式」が町長、日赤山梨県支部事務局長、日赤山梨県支部関係者が出席する中開催されました。

式では、町赤十字奉仕団員一人一人に町長より委嘱状が交付され、新制南部町赤十字奉仕団がスタートしました。結団式終了後には、研修会が行われ東日本大震災時の日赤の活動内容を映像などで確認し、奉仕団員全員が真剣に聞き入り、気持ちも新たに引き締まった表情をしていました。

また南部町赤十字奉仕団では、随時奉仕団員を募集しております。活動に興味がある方、奉仕団に参加してみたい方は福祉保健課までご連絡ください。

お問合せ

福祉保健課 ☎ 64-4836

いきいき大学開講

5月17日、活性化センターで平成24年度なんびいきいき大学開講式が行われました。

学習講座では佐野和広町長が講演し就任してからの町の行政やこれからの町づくりなどについて話し、参加した学生一同聞き入っていました。

なんびいきいき大学は毎月1回開催しています。

また、俳句・民謡・書道の3クラブがそれぞれ活動しています。

どなたでも受講できますので、気軽にご参加ください。

◇お問合せ

生涯学習課 ☎ 64-3115



教育委員任命

5月1日付で、渡辺拓雄氏が教育委員に任命されました。また、同日の臨時教育委員会で若林一明職務代理者が新教育委員長に選出されました。よろしく願います。

新委員紹介

(敬称略)



渡辺 拓雄 氏
新教育委員

睦合小5年生田植え体験

5月31日、睦合小学校5年生が学校から徒歩3分ほどの田んぼで田植え体験を行いました。

地元の方に指導を受けながらおっかなびつくり苗を植え始めた子供たちでしたが、次第に慣れてくると一気にスピードアップ。見る見るうちに植え終わりました。

秋の豊作を願うばかりです。



地震防災講演会



5月18日、南部町文化ホールで地震防災講演会が開催されました。

今回は富沢地区の講演会に引き続き開催したもので講師に南部町楮根出身の林 晏宏さん（元NHK記者）を迎え『東海地震が怖くないのですか？』『南部地区の地震防災・減災』をテーマに講演を行いました。

南部町がどんな場所に立地しているどのような災害が予想されるのかについて映像やグラフなどを交えて詳しく説明されました。

この中で特に強調されていたのが○家の耐震化や耐震ルームシエルトーの設置

○家具等の固定

○どう避難するのか？

これらを口づから考えておくことが必要との事でした。

まずは家具の固定など身近なところから取り組んでみてはいかがでしょうか。

図書館造形あそび「今日びなにやめるがなび」

毎週行われている乳幼児お話し会（のんたんのへや）は、読み聞かせや交流を深める場として0歳から3歳までの親子の皆様が楽しく参加しています。

今年度4月より、新たな取り組みとして、子ども達の自由な発想や想像力を育む一環として、第4週目に「造形あそび」を取り入れられました。

段ボールや新聞紙、絵の具等、様々な素材の特性や可能性を親子で楽しく見出しながら、みんなで作る楽しさや遊ぶ楽しさを満喫しています。



JAお茶まつり



5月20日、アルカディア総合公園内駐車場で第15回JAふじかわのお茶まつりが開催されました。

会場ではお茶や農産品、竹籠、茶揉みの実演など、目や鼻、味覚でお客さんを楽しませていました。

特ににぎわっていたのはお茶のつめ放題、アルミ蒸着のパックにどれだけ詰める事が出来るかと皆さん必死に詰め込んでいました。

市町村対抗 軟式野球大会準優勝

第63回山梨県市町村対抗軟式野球大会が県内25市町村37チームで5月12日より開催され、激闘のうえ準優勝を飾りました。

南部町チームは13日の初戦を山中湖チームと戦い、7対0で勝利しました。2回戦は16日に甲斐Bチームと対戦し、3対1で勝ち進みました。

準々決勝は19日に行われ、富士川町チームと対戦し3対2で南巨摩決戦を制しました。

そして20日に行われた準決勝で甲府Bチームと対戦し、3対2で勝利。同日に行われた決勝では南アルプスBチームと対戦し、延長12回で決着がつかず、特別延長戦5対4で惜しくも破れ準優勝となりました。

準優勝おめでとございしました。



節電の取組みについて

～エコで今年の夏を乗り切ろう～

昨年は東日本大震災の影響による電力不足により輪番停電が行われたことは記憶に新しいと思います。今年も引き続き電力の供給不足が心配されています。

家庭でエコの取り組みを行ってみてはいかがでしょうか。

①エアコンでエコ（エアコンの電力は日中の電力使用量の約半分を占めます）

【電力10%削減】

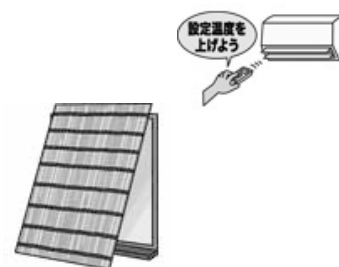
エアコンの設定温度を28度を目安に高めに設定してお使いください。

【電力10%削減】

「すだれ」や「よしず」またはグリーンカーテンを利用して日陰を作ることも効果的です。

【電力50%削減】

無理のない範囲でエアコンから扇風機に切り替えます。



②照明や電気製品でエコ（ほんの少しの心がけがエコ実践のポイントです）

【電力5%削減】

こまめにスイッチを切ってエコ実践しましょう。

【電力2%削減】

電気製品には待機電力が必要なものがあります。すぐに使わないものはコンセントを抜いておきましょう。



③冷蔵庫でエコ（いつでも必要な冷蔵庫でも心がけひとつでエコ実践）

【電力2%削減】

設定温度が強い場合は中にしましょう。

詰め込みすぎは効率を悪くして電力を余分に消費します。

扉の開け閉めは出来る限り短く少なくしましょう。

〔ライフスタイルに一工夫でより涼しく〕

たとえば朝や夕方に打ち水をしたり、気温に合わせて衣類で調整したりすることで暑い夏をより涼しく過ごす事が出来ます。

